

理事会議事録



テ ー マ	大阪協会 令和 4 年 10 月理事会
日 時	令和 4 年 10 月 19 日（水曜日） 19:00 ～ 19:30
場 所	大阪産業創造館 6 階会議室
出 席 者	参加 24 クラブ（欠席 2 クラブ）
資 料	

議 事 内 容
■協会長挨拶（上野 協会長） ●みなさんこんばんは、先月はコロナ感染者数も高止まりとなっていました、10 月に入り先週あたりからまた少しずつ感染者が増加傾向となり、第 8 波が迫っているように感じています。先日のニュースでは、今年はインフルエンザも大流行する見込みで、コロナ第 8 波と合わせて最悪の場合は、1 日に最大 75 万人の感染者が出るとの予測もされていました。場合によっては、今後計画している全日本カレイや納竿大会への影響が出るかも知れません。開催についての通知等がありましたら、速やかに皆さんにお知らせしたいと思っております。皆さんにおかれては、ワクチンの接種やこれまでの感染対策を怠る事なく、感染予防に努めていただきたいと思います。 ■協会クリーンアップ活動報告について（本屋敷 環境部長） ●10 月 2 日（日）淀川左岸で行いましたクリーンアップ活動について報告を行います。活動参加者は、18 クラブ 53 名でした。3 年前の活動に比べると、クラブ数の減による会員の減少で参加者も約半数と、少なくなりましたが、参加者皆様の努力により良い成果を挙げられたと思っています。収集していただいたゴミ量は、当初 1 人 45ℓのゴミ袋 3 袋以上を目標として活動をお願いしたところ、燃えるゴミ 100 袋、缶・ビン・ペットボトルが 100 袋、燃えないゴミ 100 袋相当と、全部で約 300 袋、1 人当たり 6 袋相当を収集していただき、予想以上の成果を挙げていただきました。また、今回も自転車で参加いただき堤防上を運搬していただいた方、親潮の会からはビニール袋の提供、大阪アングラズ沢田会長からは飲み物の提供等をいただき改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。　　《拍手》 詳しい活動内容は、協会 HP に掲載しておりますので閲覧をお願いします。 ●クリーンアップ活動終了後、近隣の大阪海さくらというボランティア団体より連盟にメールが届き、全日本サーフの大阪協会の方が淀川河川敷の清掃活動を行っておられるのを見て驚き、活動に対してのお礼をいただきました。同団体も月 1 回、河川敷の清掃を行っておられるそうです。我々は年 1 回の活動ですが、今後、活動日が重なれば協力したいと思っております。 ■協会秋季大会について（PT：サーフスキッパーズ 湯浅会長） ●各審査会場 PT クラブに審査票が配布された。 ●各会場の責任者の方については、審査終了後、送付しております集計表に審査結果を入力していただき、PT 湯浅と上野協会長まで送付をお願いします。なお、表彰は 11 月理事会にて行います。

■兵庫・大阪合同納竿大会について （上野 協会長）

- 本理事会中に申し込みをお願いします。なお、竿数については4本以内となっておりますので注意願います。

■全日本カレイについて （上野 協会長）

- 大阪協会からのエントリーは、15会場、153名の申し込みがあり、PJの長崎協会へ送付いたしました。

上位入賞をめざし、頑張っていたきたいと思います。

■連盟への提出案件について （上野 協会長）

- 締切りが11月14日となっていますので、提案があるクラブは本日の理事会にて提出をお願いします。提案はございませんか？ 無いようなので、大阪協会からは提案無しとします。もし、思い付くことがあれば、11月14日までにメール等で、上野までお知らせください。

■大物名人戦について （湯浅 大物部長）

- ご承知のように、本年は昨年度と今年の2年分の資格獲得者による大会となります。本日、各クラブのエントリー資格保有者表を配布いたしました。この表には、本年のDダービーおよび秋季大会の結果および、クラブベスト5、魚拓申請ベスト10等が含まれていないので、最終エントリー資格保有者が決まりましたら、速やかに各クラブに配信いたしますので、11月11日（金）までに、湯浅まで参加の可否を連絡して下さい。申し込み期間までが短いですがよろしくお願いします。

以 上